

トルコ留学案内

文学部の学生は、部局で提携しているトルコ西部のチャナッカレ大学教育学部日本語教育学科に短期（1～2ヶ月）あるいは長期留学（半年～1年）ができます。



留学のメリット

- 1) テロや暴力とは無縁のエーゲ海近隣の海岸に面したこじんまりした過ごしやすい街で生活をします。
- 2) 近郊には世界遺産のトロイの遺跡をはじめとした古代ギシアの遺跡がたくさんあります。
- 3) 岡山大学大学院出身のトルコ人教員や岡山大学出身の日本人日本語教員が常駐しており、今まで文学部からの学生さんが短期や長期で留学しました。
- 4) トルコ人学生と一緒にルームシェアすることにより、トルコ人の暖かいホスピタリティと中身の濃い異文化体験をすることができます。
- 5) 岡山大学文学部では令和7年3月現在2名のチャナッカレ大学からのトルコ人留学生を受け入れており、身近な環境でトルコの言語と文化についてさらに深く学んでいく機会があります。学部の授業にも毎回参加してもらっています。
- 6) 留学先ではトルコ語を学ぶだけでなく、トルコ人向けの日本語教育関連の授業など興味に合わせて学べます。
- 7) 留学にあたって、英語やトルコ語などの語学の成績等の応募資格の制限はありません。
- 8) 奨学金などもあります（事前に申し込みが必要）。
- 9) 2月より一ヶ月弱の滞在経費例：往復航空運賃約10万円～、ホームステイ代金食費込み4万円、学費はかかりません（値段は参考で、時期により異なります）。

留学の時期とアドバイス

1) 例年2月から9月が気候がよく、航空運賃も安価です。希望者には奨学金の制度もありますので、事前準備（掲示の確認等）をしておくといいです。

2) 専門教育科目のQ1-2、水3-4限実践演習 言語学1の「トルコ語関連科目」を履修すると理解が深まります。1年生はこの科目の単位登録はできませんが、初回の授業（4月8日(水)10:45～）では、トルコの概要と留学の案内も行いますので関心がある方は1年生でも参加しても構いません。また、当日来れない人でも関心がある方には個別で説明いたします。

【問い合わせ先】

言語学・現代日本語学分野の栗林 (kuri@okayama-u.ac.jp)。授業後やメールでも気軽に尋ねてください。